

## 2. 創 設

昭和初期の飲み水は、井戸水に頼っていたが、大部分は水質不良であったため、保健衛生上の問題が多く、上水道の必要が生じ、昭和8年上水道敷設の計画を提出し、昭和9年に認可を受けた。

申請年月日	昭和8年10月21日	計画給水量	835 m <sup>3</sup> /日
認可年月日	昭和9年3月17日	目標年次	昭和17年度
工 期	昭和9年度～昭和10年度	事業費	82千円
供給開始日	昭和10年9月1日	事業内容	さく井、ろ過層、貯水池
給水区域	富田林町		ポンプおよび、ポンプ場
計画給水人口	5,000人		配水管など

## 3. 拡張事業

### 第1次拡張事業

終戦後の電力事情の悪い時代が改善され、断水は減ったが、有効な配水池を持たない現状では、依然として断水し、火災の発生を考えると安閑としていられず、配水池の新設および、水源を伏流水に求める計画をした。

認可年月日	昭和26年12月4日	目標年次	昭和35年度
工 期	昭和26年度～昭和30年度	事業費	68,068千円
給水区域	富田林、毛人谷、新堂、甲田	事業内容	集水井、ポンプ、送水管、 配水池、配水管、導水管など
計画給水人口	14,000人		
計画給水量	3,500 m <sup>3</sup> /日		

### 第2次拡張事業

給水区域外であり、飲料水の採水に困難な錦織地区および、水質が悪い大伴地区の上水道誘致の強い要望があり、これらの地区への給水を計画した。

認可年月日	昭和31年6月13日	計画給水人口	16,000人
工 期	昭和31年度～昭和32年度	計画給水量	3,600 m <sup>3</sup> /日
給水区域	富田林、毛人谷、新堂、甲田、 中野、錦織、川西新家、芝、 川向、板持、山中田、大伴	目標年次	昭和35年度
		事業費	55,507千円
		事業内容	配水管など

### 第3次拡張事業

東条村との合併と給水区域内の普及率の向上により、給水人口および、給水量が増大し、それに対処するために計画を樹立した。

認可年月日	昭和32年10月23日	計画給水人口	46,000人
工期	昭和33年度～昭和37年度	計画給水量	10,350 m <sup>3</sup> /日
給水区域	富田林、毛人谷、新堂、甲田、 中野、喜志、錦織、川西新家、 芝、川向、板持、山中田、 大伴、甘山、青葉丘、五軒家、 須賀、伏山、佐備、彼方	目標年次	昭和46年度
		事業費	232,306千円
		事業内容	甲田浄水場、配水池、 加圧ポンプ場、送水管、 配水管など

### 第4次拡張事業

日本住宅公団による金剛団地の建設や、府営住宅の増設、PL教団の使用量増などで、給水量は大幅に増大し、自己水源では賄いきれず、府営水道の導入を計画し、合わせて、第2次拡張事業までの老朽化した施設の整備改良も実施した。

認可年月日	昭和38年12月27日	目標年次	昭和50年度
工期	昭和39年度～昭和45年度	事業費	772,207千円
給水区域	東条の一部を除き全市	事業内容	深井戸、受水場、導水管、 配水池、送水管、配水管など
計画給水人口	100,000人		
計画給水量	30,000 m <sup>3</sup> /日		

### 第5次拡張事業

給水区域を全市とし、生活様式の変化による給水量の増加に対応するため、府営水の増量配水管の新設および、布設替（増径）、配水池の築造、パイプライニングなどを計画。また、河川の水質汚濁防止の対策として排水処理設備も計画した。

認可年月日	昭和44年9月8日 (変更=昭和47年6月26日)	目標年次	昭和48年度 (変更=昭和50年)
工期	昭和44年度～昭和52年度	事業費	866,900千円 (変更=2,462,521千円)
給水区域	富田林市全域	事業内容	深井戸、排水処理、導水管、 受水場、送水管、配水管、 配水池、パイプライニングなど
計画給水人口	92,500人(変更=110,000人)		
計画給水量	37,000 m <sup>3</sup> /日 (変更=44,000 m <sup>3</sup> /日)		

## 第6次拡張事業

金剛東団地建設に伴う人口増に対処するため、河内長野市との共同事業で、滝畑ダムに水源を求める計画をした。また、現有施設の整備改良も行った。

認可年月日	昭和48年1月16日	目標年次	平成12年度
工期	昭和47年度～平成元年度	事業費	14,062,428千円
給水区域	富田林市全域	事業内容	滝畑ダム、日野浄水場、 導水管、減圧水槽、送水管、 配水池、配水管、深井戸掘替など
計画給水人口	150,000人		
計画給水量	64,500 m <sup>3</sup> /日		

## 第6次拡張事業

水源種別の変更として石川伏流水の取水停止、浅井戸を新設し、4号井、5号井の掘り替えに伴う位置変更、6号井の深度変更をおこなった。

変更認可年月日	平成17年2月17日	目標年次	平成22年度
計画給水人口	135,000人		
計画給水量	62,500 m <sup>3</sup> /日		